

2026 年 6 月 1 日

報道関係各位



「姫路アーバン競馬」向けに ファンサービス用の映像制作システムを納入 ～運用効率化と省スペース化を実現～



「姫路アーバン競馬」

池上通信機株式会社は、兵庫県競馬組合様が運営する「姫路アーバン競馬」*向けに、ファンサービス用映像制作システムを、株式会社山口シネマ（以下、山口シネマ）様経由で納入しました。

兵庫県競馬組合様は、関西で唯一の地方競馬として園田競馬場および姫路競馬場の 2 競馬場を運営されている特別地方公共団体です。2026 年 4 月には、2 つの競馬場の総称である「兵庫県競馬」のブランド名称を「HUK（兵庫アーバン競馬）」へ、両競馬場の愛称についても「阪神アーバン競馬」および「姫路アーバン競馬」とすることを発表されました。今回、「姫路アーバン競馬」における既存の映像制作システムの老朽化に伴い、システムの更新を実施しました。ファンサービス用映像は、来場者向けの場内大型ビジョンをはじめ、各場外馬券場のモニター等へ映し出され、競走馬の躍動感やレースの臨場感を通じて、競馬の魅力を来場者に伝える重要なコンテンツとなっています。

本システムは、小型スイッチャー「MuPS-5000」、ルーティングスイッチャー「MuPS-4000」、周辺機器「OnePack II Series」、オーディオプロセッサ「DAF-040」を中心に構成されています。モニターのマルチビューワ化と SST 製の導入により、省スペース化と映像コンテンツ制作業務の効率化を実現しました。これにより、オペレーション負荷の低減と安定した映像制作運用が可能になりました。

兵庫県競馬組合様には、2024 年にも山口シネマ様経由にて、「阪神アーバン競馬」向けに同システムおよ

び 4K/HD スタジオカメラシステム「UHK-X750」を導入いただいております。山口シネマ様は、公営競技において、着順判定写真撮影、場内放送、ITV 関連業務等を通じ、公正な競技運営とファン向け映像サービスを支える企業です。競技場の映像運用に関する豊富な知見と実績を有し、競馬場をはじめとする各種競技場の円滑な運営に貢献されています。当社とも長年にわたりお付き合いをいただいております。これまでの納入実績を通じて、当社製品・システムの性能・品質に加え、保守サービス体制についても高い評価を頂戴しております。

池上通信機は、放送市場で培ってきた映像技術を基盤に、今後も多様な分野においてお客様のニーズに応じたシステム提案と充実したサポートを提供してまいります。

*ご発表の詳細はこちら

<https://www.sonoda-himeji.jp/news/detail/2574>

* SST (System Setup Terminal) : 管理用のソフトウェア。PC にインストールして運用。

【主なシステム構成】

- [小型スイッチャー 4K/2K マルチフォーマット MuPS-5000 Series](#)
- [ルーティングスイッチャー MuPS-4000](#)
- [4K/2K マルチフォーマットのモジュラーシリーズ 周辺機器 OnePack II Series](#)
- [オーディオプロセッサ DAF-040](#)

▼兵庫県競馬組合様の website はこちらです

<https://www.sonoda-himeji.jp/>

▼株式会社山口シネマ様の website はこちらです

<https://www.yamaguchi-cinema.co.jp/index.php>

《お問い合わせ先》

● 池上通信機株式会社 営業・マーケティング本部 プロモーション室

Tel : 03-5748-2216 Fax : 03-5748-2200

E-Mail : smpm@ikegami.co.jp